

NO 1 4 2

H11年4月1日

—発行—

7869-1217

熊本県菊池郡

大津町森54-2

社会福祉法人

三気の会

三気の里

☎096-293-8100

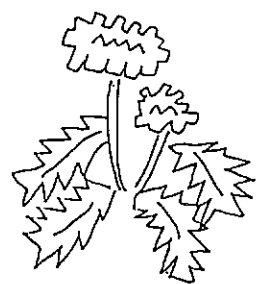
新体制

園長 松田 健

田中施設長の死去は、三気の里にとって言うまでもなく大きな痛手です。将来を危惧する声も耳にします。創設者であり、思想的にも中核を担っておられた方が突然亡くなられ、後に残された者は如何にして取り組んでいけばいいのだろうかと途方に暮れてしまいましたが、代わって施設長業務をしているといろんなメッセージが聞こえてきます。次にだれが仕事をしても出来るように随所に手が加えられています。「ただ淡々とすべき仕事を積み重ねていけばいいです。」と締め切り間近になって焦る私へよく言われていたことを思い出します。

基本的には田中施設長が築き上げられた土台にそって事業を展開していきます。容易なことではありませんが田中施設長の名を汚さないように全職員一致協力して事を進めて行きたいと思えます。しかし、中心的指導者が亡くなられた今、全体的な低迷は必至です。私を含めて全職員(特に新人)の資質を向上させることは緊急課題です。そのためには、もう一度最初から利用者と向き合う必要があります。職員会議の結果、敢えて非合理的できつく厳しい道を選択することとなりました。今までは、一班十六〜十七名の五班体制で取り組んできましたが、新年度より一班十名の八班体制となります。一班の職員数も三〜四名程度となり、一人一人に課せられる責任も増大します。職員が休むと以前より影響が大きくなります。自己中心的な人、協調性に欠ける人、怠惰な人は、一緒に仕事が出来なくなるかもしれません。「利用者のために」という言葉を安直で陳腐なものに終わらせないためにも

職員は襟元を正していくことが今ほど求められている時はないと言えます。厳しい一年になりそうですが職員の頑張りにより必ずいい結果がでると確信しています。



平成十一年度事業計画 一部抜粋  
一、通所部の本格的始動  
平成九年度に通所部の認可を受けていましたが実質的な活動を行っていませんでした。平成十一年度より本格的に始動します。本年度は最大3名までの受け入れとし、担当職員の研修と諸条件の検討・整備の年とします。  
二、強度行動障害特別処遇事業  
平成十一年度より熊本県でも強度行動障害特別処遇事業(以下、強度事業)が始まりますので、申請しました。強度事業は、生活環境に対する極めて特異な不適応行動を頻回に示し、日常生活

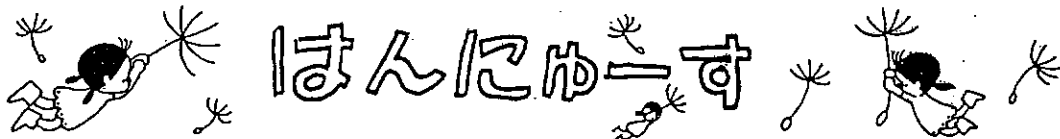
活に困難を生じている、いわゆる強度行動障害を示す者に適応する加算であり、特別処遇事業を行うことによって、行動障害の軽減を図り、これらの者の福祉の一層の推進に資することを目的としています。

退任式



榎本 英也

3月13日(土)に高橋千草指導員、榎本千保指導員、石丸紀代香指導員の退任式が行われました。三気の里にとって退職された3人の方は、三気の里の土台をまた発展に大きく貢献され、なくてはならない存在でしたので残念でなりません。残された私たちは、3人から教わったことを忘れず、がんばっていきたいと思います。新年度三気の里は、新たな班体制に変わります。いろいろな問題にぶつかり、いろいろな発見をしたりすると思いますので、そんな話を聞きに来てください。もちろん新婚生活、赤ちゃんの話も聞かせてください。本当にお疲れ様でした。



#### 4班・永遠の友

日に日に暖かさが感じられ、春がもうそこに近づいている様です。皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

農耕班では3月18日(木)にレクリエーションで福岡県柳川市へ出掛けてきました。柳川といえば“うなぎ”・“川下り”ですよね。昼食はもちろん“うなぎ”、元祖本吉本店で豪華うなぎのせいろ蒸しをいただいてきました。プリプリと油ののったうなぎを目の前に職員は大喜び。園生は早く食べたいがためにソワソワ。(この様子、皆さんに伝わるでしょうか。)とにかく全員でおいしい、おいしい“うなぎ”を噛みしめて平らげました。昼食の後は川下りを楽しんで来ました。風情漂う川岸には、すいせん、ちんちょうげ、菜の花の花々が咲いていて春の気配を感じさせてくれました。園生の皆は船に乗るのを怖がらず1時間の川下りをのんびりと過ごしました。

今回は、私にとって最後のレクリエーションとなりました。夏の蒸し暑さ、冬の凍りつく様な寒さの中、6年間共に作業して過ごしてきた農耕班の皆とお別れしなければなりません。新ちゃん、潔くん、創くん、信ちゃん、猛くん、英ちゃん、泰くん、隆博くん、浩一くん、高志くん、聡くん、一裕くん、ルーさん、りえちゃん、くみちゃん、あいちゃん、楽しい日々をありがとう。あなたたちと過ごした日々、一生忘れません。

My friend forever! 榎本(千)

#### 5班・旅立ち

空を見上げて大きく息をする。どこからともなく、青々とした若い香がを鼻を通り抜けていく。きた!来た!キタ!皆は嫌がるが、私の大好きなハルちゃんが!。いらっしゃい。

でもちょっと汗ばむおかしなハルちゃん。やはり、今年は世紀末だけあって、あったかさもちょっとふんばつしているらしい。みなさま、こんなステキなハルちゃんをどのようにお迎えでしょうか。

園芸班の面々は、一枚、二枚とミノを脱ぎ捨て、軽快に外へと繰り出し、キラリと光るいい汗を流してお迎えしています。冬に植えた種も芽を出し、やがてつぼみも膨らむ賑やかな温室に明日への希望を託し、ちょっと切ない気持ちがよぎることも又、事実です。

毎年のごとではありますが、今年も…いえ、今年は大きな卒業と新たな旅立ちを迎えようとしていた園芸班です。開所当時より、園芸班の大御所として、雨の日も風の日も労を惜しまずがんばってこられた松島さん富田さんが8班へ。弟分の中嶋くんも続いて8班へ。亮くんは7班、そして暁くんは3班へと旅立ちます。職員もまた、松田園長が班から抜け緒方さんが6班、蘭牟田さんが8班、そして大石が1班へと、旅立ちます。大きな大きな旅立ちです。4月から不安ばかりが渦巻く中で、うつむき加減でスタートした私たちでしたが、日々強く、厚く、みんなと関わり合うことで、本当に沢山の事を学び、蓄えられたように思います。ありがとう。若い若い私たちを、いつも「仕方ないな」と温かく見守って下さったみんな、ありがとう。作業の下手な私たちに黙ってついてきてくれて、ありがとう。ありがとう。ありがとう。

さあ、新しい旅立ちのときです。大きく胸をはって、自信をもって、生き生きと、さりげなく、ステキな花を咲かせましょう。今までのように温室の中ではないかもしれませんが、時々水や肥料をもらい、たくましく、大地と共に歩みましょう。大丈夫、あなたなら大丈夫。さあ、自信をもっていってらっしゃい。きっとステキなハナになれるから。

新しい門出を祝し、そして残る園芸のプロの皆に願いを託しハルちゃんは去り行きます。 大石

## 1 班・門 出

今年度の1班最後のレクは、小春日和の中人吉梅園への花見だった。去年も今頃訪れたところだったが、去年の梅園は殆ど蕾。そして今年は一残念なことに殆ど花の散った花見になってしまっていた。「運が悪いわよねー。」とぼやきながらも『特選京弁当』のフタを開ける。お別れ会の意味も込めて、今日のレク担当者が少々奮発して豪華なものになっていた。ポテトサラダに、魚のマリネ、レンコンの煮物、魚のフライ、鳥肉の煮込み、カニの甲羅のチーズ焼き等々で見た目にも彩が良く、御飯等の質も良く、お弁当としては全く文句のない出来の物だった。皆嬉しそうに口にほうばり、満腹になるとその場に横になり、のんびりと過ごせた。うららかな陽気でその何人かはうとうとと微睡んだりする人もあった。病気で2名参加できない人もあったが、兎に角これが最後のレクだった。もう二度と同じメンバーでこうやって時を過ごす事はないだろう。去来する幾つもの思いがある。違う班になってしまってもお互いにそこでしっかり頑張ろうねと頭の中で声を掛ける。

夕方には、幾分寒くなった。いつもよりも少し静かなレクだった。

坂本

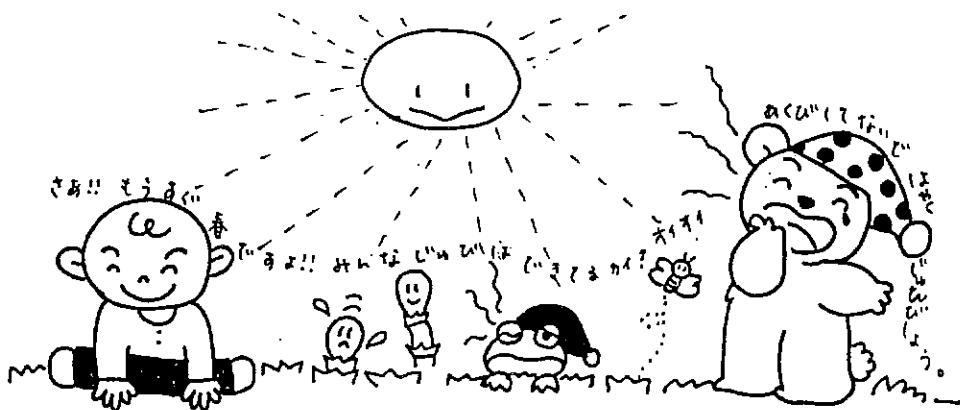
## 3 班・最後のレクリエーション

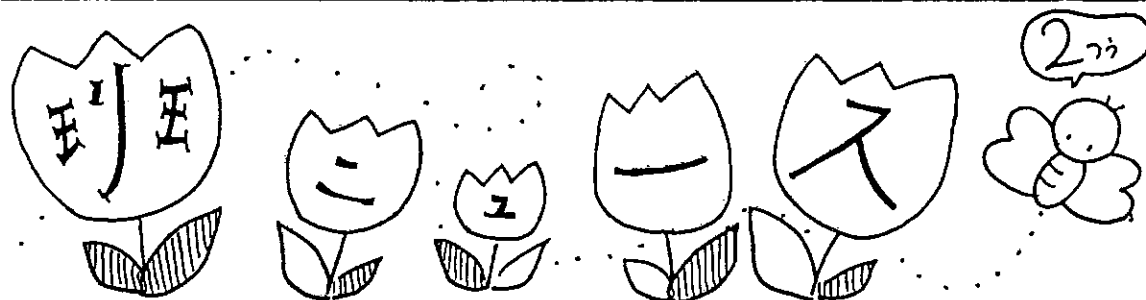
3月15日(月)阿蘇の四季にて、今年度最後のレクリエーションを行いました。お父さん、お母さん方も多数参加していただきました。ありがとうございました。

みんなは、おいしいお料理に舌鼓を打ち、お肉料理が多かったので他の家のお母さんのまでおねだりしている人もいましたっけ……。たくさん食べてから、しばらくのんびりした後は、お風呂に入りました。気持ちよかったね～。極楽極楽でした。

来年度は、大きな変化がある予定ですね。田之上指導員は、事務長に。私は、退職することとなりました。いろいろなレクリエーションや作業などみんなと頑張ってきて、お父さん、お母さん方にもいつも助けていただいていた。宮崎での宿泊レクリエーションと今回のレクリエーションは特に思い出深いものになりました。みんなやお父さん、お母さんと出会えたことに本当に感謝しています。たくさんのお花や記念の品などをいただいて嬉しかったです。こんなに送っていただいて、涙が止まらなくなるかな？と、思いきや不思議と涙が出てこないのは、みんなと別れなければならないという実感が全くないからでしょう。これからも、絶対みんなと繋がっていたいと思います。たいしたことはできないかもしれないけれど、コツコツやっていきたいと思っているので、忘れないでいてくださいね。

違う班に移動になる人も、ずっと仲間だから、頑張っていきましょう。きっと楽しいことがいっぱいあるはずです。そのための移動だから…。木工班になる人は、今まで以上に頑張ってください。皆さんの製品を作っていくてください。時々見に来ますよ～。高橋





## 2班・ほんわか陽気

冷たい冬の風からフワッと何か包まれている様な春の風に変わり、やわらかな日差しのもとウトウトしたくなります。土・日のフリーの時間、中庭にビニールシートを敷いてひなたぼっこ。三気の里も春らしい風景がよく見られる様になりました。

3月16日ポカポカ春の陽気に誘われてフードパルにレクリエーションに出掛けました。駐車場について、泰彰くんは嬉しさのあまりか陽気に誘われてか最初はツーステップ、次にスキップに変わり笑いながら撥ねていました。その後ろを岩下くんが追いかけて、2人で鬼ごっこ。職員・園生大笑い。その後は4グループに分かれて、フードパルの中にあるレストランを目掛けて出発、いろいろ見て回った結果3グループはパン・ケーキの食べ放題の店へ、残りのグループは焼き肉の店へ行きました。食べ放題のグループはおかずが出てくる前にパンを少々、おかずと共にパンを少々、食後にケーキを2個程頂いた様です。(少々の量は皆さん大体分かりますよね)

焼き肉グループもお腹一杯食べた様です。食事の後は各グループに分かれて自由行動、ソフトクリームと散歩を楽しむグループ。女の子たちは買い物を楽しんだ様です。掃りのバスの中は、田辺さん以外(マイクロ運転)殆どがウトウト。その時ハプニング。宣陽さんが、居眠りをして座席からゴロン。本人もびっくり、回りの皆もびっくり。殆どの人が目が覚めてしまいました。おやつは、テクノロジーパーク。ビニールシートを敷いての〜んびり、またまた眠くなってしまいました。今回のレクリエーションはほんわか、のびーとしたレクリエーションでした。

今回、2班から卒業する園生・職員がいます。光山くん・宣陽さん・岩下くん・龍也くん・泰彰くん・民さんが、2班を卒業していきます。ネット班では、第一線で頑張ってくれた人達です。心より卒業おめでとう。違う班でも頑張りたいです。また職員では、石丸指導員・田辺看護師・南指導員が卒業します。今までネット班でのお父さん・お母さんの存在が居なくなり、淋しい限りです。一人一人表彰しなければいけないのですが、書くとき長くなるので、それはお別れ会の時にでもゆっくりとやります。残り10名での今後のネット班を乞う御期待!楽しみにしておいて下さい。何かと色々ハプニング、ドジることがあると思いますよ。

八木

白川ラインマラソン大会

笠松 正秀

来る2月28日(日)白川ラインマラソンが行われました。5km、10km、ハーフコースの種目の中、私たち三気の里は、5kmコースに参加しました。参加者は、泰ちゃん、友和くん、隆博くん、誠ちゃん、さゆりちゃんが参加しました。今まで練習してきた成果を発揮するべく、いざスタート!

汗をかきながら走ったり、疲れが溜まって途中で歩いたりみんな一生懸命でした。それから、なんと泰ちゃんは17位という好成绩でした。

順位の記してある番号札の裏には、ラッキー賞として、温泉入浴券やお皿などいろいろな景品の札が付いていて、当たった人は喜んでいました。(残念ながら私は何も当たりませんでした。)

汗をかいた後は、疲れをとるべく温泉へ;みんな気持ち良さそうでした。

応援に来られた保護者の方職員の方ありがとうございました。参加された職員の方園生の皆さんお疲れ様でした。

実習

平川 聖子

3月半ばから、平成11年度採用の新人職員の研修が始まりました。中九州短期大学からの実習生も2名あり、現在7名が三気の里で実習中です。園生の皆さんの多くが自閉症という障害をもち、コミュニケーションがとりにくい方たちであるため、三気の里での実習は学生さんにとっては辛いこともあるようですが、幸いなことに毎年多くの学生さんに実習していただいています。

三気の里では実習の心得としてお願いしていることが二点あります。まず一点は「実習中は社会人として生活すること」これは具体的に挨拶、届け出、連絡などをきちんとすることや、三気の里に来るときは自力で来るようにといったことで、社会人としての自分を試してほしいということです。二点目は「自分の思った通りにやってみる、迷ったらやってみる、やってみて良かったのかどうか分からなかったら反省会の時に聞く」こ

れは自分で判断し行動し省みることで、判断力や行動力を身につけることにつながっていくと思えます。実習生の立場からすると、こんなことをしても良いのかと不安な気持ちで一杯でしょうが、実習は仕事の内容を知る機会であると共に自分の力や適性を試す機会でもあるので、指導する職員の言うことだけをやっていただけではせっかくの機会を無駄にしてしまうことにもなります。

では、園生や職員にとっての実習の意味とはどんなことでしょうか。施設の生活は外出訓練などで努力はしていますが、社会との関わりが少いものですが、実習生が来るということは施設に居ながらにして施設外の人（社会）との関わりが経験できるということがいえます。また、実習生と園生の関わりはとても新鮮です。施設で働くことを夢見て熱心に関わっていく姿、方法の中には、職員側が学ぶ事も多いものです。教えたり、学んだり、発見し合いながら共に成長していくことができます。

実習を終えた学生さんたちは、やがて自分の生活の場へと帰って

いかれます。その中から三気の里で働く仲間になる方もいますが、そうでない方も自閉症という障害を理解してくださる三気の里の仲間になります。施設の外にそんな仲間がたくさんいてくれたら、園生の皆さんが社会に出て行くことももっともっと楽しめるようになります。…なんて素敵なことでしょう。実習生はもちろんのこと、職員も園生も実習の機会を大切にしてください。すばらしい仲間づくりをしましょう。



病氣

有馬 明子

私は、この冬子供の帰宅予定日の前になって、不覚にもインフルエンザに患り、帰宅を取り止めるはめとなってしまった。

他の園生が帰宅するのに、どうして自分は迎えに来てもらえないのか、そのことが理解出来ず、情緒不安定の引き金ともなる。

帰宅できずにいる息子も「熱は出ていないが下痢をしています。」と担当の先生から電話があった。

私でさえ、咳、たん、咽の痛み、鼻みず、頭痛など大変な苦痛を伴い、我慢出来ない程の思いをしている。どうか風邪をひかないように、重症にならないようにと祈るのみであった。

過去においても怪我、虫歯の治療、激しい下痢や嘔吐等、種々困難な場面に遭遇し、その時々々の状態に合わせて対応して来たことなど脳裏にうかんできた。

様々な出来事によつて、親はもとより、この子にとっては、物事を理解出来ない分、計り知れない程の大きな不安をつのらせる事になると思う。

日常生活においても様々な問題が起るが、それらの中には毎日の訓練や根気よく対処して行くことによつて、少しずつでも良い方向に改善していくことも多いが、こと病氣に関しては、前もって訓練と言う訳にもいかず、心配なことが多いなあと、今回インフルエンザに患り、布団の中でうなりながらつくづく思ったところである。



退職にあたって

高橋 千草

12年間という長い間、三気の里で働かせていただきました。短大を卒業してすぐ働き始め、何も分からなくせにやる気だけはマンマンで、何十年という間周りの中傷などに耐えながら、必死に子育てしてきたお父さん、お母さん方に「こうしたほうがいいのでは？」などと行って、自分の息子や娘と同じ歳ぐらいのあなたに言われたくないと言われたこともあったように思います。でも、こちらが一生懸命なこと、みんなお父さん、お母さんたちとかわらないくらい愛していることがわかっていただけと、いろんなお話が聞きました。みんなにも信頼してもらえました。

みんなは、自分のことを良く思っていない人は、すぐに分かります。うわべだけ取り繕っている人が一番嫌いです。不景気になると、福祉の仕事に就きたいと思う人が多く聞きますが、みんなのことが愛せない人には、三気の里を去っていただきたいですね。本当に愛していただける人だけがいれば、三気の里は回っていきます。指導

員一人一人が、大切な命をお預かりしているという自覚を持ち、コミュニケーションが苦手な人達なので、一人一人の気持ちが行動や目付きなどで理解できる人でなければなりません。そのためには、驕り高ぶることなく、常に勉強していただく。お願いしますが、頑張っていきましょう。分らないことがあったら、電話して聞いてください。私が、学んで来たことで役に立つことがあったら何でも教え

それから提案ですが、家庭訪問は以前のようにしていったほうが良いですよ。お父さんやお母さんのお話をじっくり聞くことができます。忙しくても、時間は作れるものです。みんなにとっても指導員にとってもプラスになること間違いなしです。きっと実行してくださいよ。(最後まで、お説教臭くなりましたが、許してね) あゝ本当にみんなと出会えて良かったです。他の人の何倍も充実した時を過ごしてきました。本当にありがとうございます。時々顔を見せにいきたいので、忘れな

てくださいね。きつとだよ。

最後になりましたが、お父さん、お母さん方には過分なお祝いをいただき申し訳ないです。大切に使用させていただきます。皆さんの花もとても嬉しかったです。そして、良くしていただいた御恩がえしができればいいなと思っています。小国にいらした折には是非お立ち寄りください。いつでも、みんなに会いたいです。そのときは、いっぱいお話ししましょう。温泉にも入りましょう。おいしいものも食べましょう。待っています。

みんなを愛する人より



開園祭の御案内  
4月25日(日) 三気の里13周年・三気の家6周年開園記念祭を行います。多彩な催し物を準備致しておりますので、是非お越しください。また、ボランティアの方を多数募集しております。詳しくは三気の里ボランティア係まで御連絡ください。

後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぼぼ」をお送り致します。

振振り込み先  
口座番号  
01970018114902  
社会福祉法人 三気の会后援会  
住所

熊本県菊池郡大津町森54-12

一口 3千円



退職にあたって

石丸 紀代香

いつかは、私もこの原稿を書くのだろうとは思っていました。自分ではこんなに早く書かなくてはいけなくなってしまうとは思っていませんでした。私にとって本当に充実した日々でした。私の生活において、園生、保護者の方々の職員の方々と日々の関わりがどんなになくはならないものだったのかが、今になって初めて分かった様な気がします。本当に皆様に「感謝」の一言です。ありがとうございました。うございました。それから3班で担当させて頂いた園生とその保護者の方々には、最後まで責任を全う出来なかった事をお許し下さい。しかし、お陰で「切迫流産」と診断されてしまった我が子はすくすくと私の体の中で脈を打ち、息をしてくれています。ありがたい事です。私自身、三気の里では前例のない母親という立場から療育に携わってみたいという希望がありました。が実現できず残念です。「生命」というとても不可思議で、それでいて運命的な出会いを今静かに噛み締めています。神様

のなせる技とはまさにこの事であり、奇跡としか言いようがありません。同じようにこの世に生まれるべくして生まれてきた三気の里の80人のみんな。こんなに貴重で素敵な出会いを下さった神様にも感謝せずにはいられません。そして「終わりは始まり。」という事を自分に言い聞かせてこれからもこの場所で5年という日々を学んだ事を活かしていきます。これからも三気の里が園生にとって居心地の良い施設でありますように。みんなが楽しめまますように。第二の我が子達の幸せをずっと祈っています。ありがとうございました。



退職にあたって

榎本 千保

3月いっぱいをもちまして、退職する事になりました。思い返せば6年前、自閉症という障害など理解もしていない私が、三気の里へ就職し、何も分からず手探りの状態で園生ともうまく関わらず、自分の気持ちも伝えられず、伝わらず……。しかし、諸先輩の方々の熱心なアドバイスや励ましにより、一步一步前進し、自分自身強くなりました。気持ちがうまく伝わらず、園生とやり合う事もしばしばあり、体力面においても強くなりました。年が経つにつれて、徐々に園生が私の存在を知り、信頼関係が作られるまでになりました。やっと園生の皆から認めてもらいつつある中にながら、退職することは大変残念に思います。6年間の思い出が脳裏に浮かびます。色々な出来事がありました。すべて、すばらしい思い出ばかりです。最後に、職員の皆様、保護者の方々が、園生の皆、6年間本当にありがとうございました。三気の里が、今後発展してくれる事を願っています。皆さんに出会え

た事を幸せに思います。



栄養の話

「いちご」

いちごには、ビタミンCが豊富にふくまれています。100g(4〜5個)食べるだけで1日に必要な量を取ることができます。食物繊維も豊富に含んでいるので便秘予防にもなります。また、カリウムとナトリウムのバランスにより利尿作用が期待でき、高血圧などの成人病にも有効です。

ビタミンCは激減してしましますが、たくさんある時はジャムやシロップ、果実酒などにするのもいいでしょう。

上村

## 4 月 の 行 事 予 定

日	月	火	水	木	金	土	備 考
武彦くん・浩ちゅん・宏幸くん・緑恵ちゅん・一裕くんお誕生日おめでとう！ 10日(土)保護者会 ♪ 22日(木)誕生会 / 23日(金)たんぼぼ編集日 25日(日)開園祭 ☺ 4/26(月)～5/5(木)まで春季帰宅訓練				1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
武彦くんの誕生日(26)		浩ちゅんの誕生日(28)				保護者会	
11	12	13	14	15	16	17	
宏幸くんの誕生日(31)		緑恵さんの誕生日(31)					
18	19	20	21	22	23	24	
	一裕くんの誕生日(25)			誕生会	たんぼぼ編集日		
25	26	27	28	29	30		
開園祭	春季帰宅訓練(4/26～5/5まで)						
				おどりの日			

※ 今月は帰宅バスは運行しません。



### ボランティア通信

三月は別れ、旅立ちの季節……この「たんぼぼ」を読んで下さっている方々の中にも新しい道を歩む人が多いのではないのでしょうか？ 皆さんにとって素晴らしい出会いがありますように、心より願っています。

来る4月25日(日)、開園記念祭を行います。ボランティアの皆様の御参加お待ち致しております。詳しくはボランティア担当、南・笠松・麻生まで御連絡下さい。ボランティアの方が遊びに来て下さることを、三気の里の皆で楽しみに待っています。 麻生

☆ボランティアありがとう☆  
☆ブラッシング指導

- 前淵 隆子      坂本 由美
- 高柳 徳子      松村 真美
- 木下 晴美      阪梨久美子
- 石原 菊代
- ☆生け花      西村 栄子
- ☆散髪      源 造 順
- ☆地域交流(ベル演奏)  
(大津南小学校)
- 増水 佳代子先生
- 松岡 江美      永田 智子

- 南部真梨子      吉永さくら
- 上田 恵梨      倉田 彩可
- 上野 千尋      光永 敏美
- 江藤麻衣美      大村麻未子
- 坂本 亜希      中山佐和子
- 坂口 舞

※敬称略



### 食生活営業中

最近、厨房職員の間で気付いたことがあります。以前はパンや麺類、丼物のメニューの時、食後の床はポロポロと食べこぼしが目立っていました。最近では少なく、上手に食べるようになってきました。

また、片付けの時、残ったおかずと牛乳パックを分別せず、捨てることも無くなったし、掃除当番の時は、台拭きもきちんと折り畳んで拭けるようになってきました。毎日の積み重ねでどんどん上手になってきて、私達も嬉しいのです。でも、何よりも嬉しいことは、みなさんの残飯が減ってきたことです。



前田